

ROTOBO

Connecting Markets

ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)9月15日号 No.1935

目次

■ 2022年の韓国とロシアの貿易の総括と展望	齋藤 大輔 1
■ 統計速報	11
2023年1～8月のロシアのブランド別乗用車販売台数／11	
■ キーパーソン	12
キルギス・デジタル発展大臣が投資庁長官に／12	
■ エトセトラ	12
セッション「脱炭素及びGXにおける協力の可能性」のご案内／12	
■ トピックス	13
ウズベク、外貨の持ち込み・持ち出し上限を拡大／13	
欧州司法裁、オゾン前CEOらを制裁から除外／13	
旧マツダ工場で自動車生産再開／13	

2022年の韓国とロシアの貿易の総括と展望

(一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所
部長 齋藤 大輔

はじめに

昨年、韓国はロシアとの間でどのような貿易を行ってきたのか。二国間貿易はロシアによるウクライナ侵攻と西側諸国の制裁によって、どのように変わったのか。2022年の韓口貿易を振り返るとともに、今後を展望してみたい。

1. 輸出入とも縮小で2割の落ち込み

韓国税関が発表した貿易統計によると、昨年1年間のロシアと韓国の貿易額は211億ドルとなった。過去最高を記録した2021年から一転、22.6%の落ち込みとなった。

韓国からロシアへの輸出は自動車や機械などが大きく落ち込み、全体では前年と比べ36.6%減り63億ドルに、ロシアから韓国への輸入は、石炭や魚・水産加工物などが増えた一方、原油や石油製品などが大きく落ち込み、前年を14.6%下回り148億ドルだった。

韓国の貿易赤字額は85億ドルで、前年より10億ドルあまり増え2016年に次いで大きくなった。制裁で自動車やハイテク製品の輸出が減ったこと、資源価格の上昇や構造的なルーブル高の影響で石炭、原油、液化天然ガス(LNG)などの輸入額が押し上げられたことが主な要因である。